

令和3年度

感染管理認定看護師教育課程

募集要項



公益社団法人 沖縄県看護協会

目 次

I	公益社団法人沖縄県看護協会教育理念	1
II	公益社団法人沖縄県看護協会教育目的	1
III	開講期間及び開講場所	1
IV	感染管理認定看護師教育課程の概要	1
V	入学選抜試験実施要項	3
	1. 募集分野及び募集人員	3
	2. 入学選抜試験科目及び試験日程・試験会場	3
	3. 出願資格	3
	4. 出願手続	4
	5. 個人情報の取扱いについて	5
	6. 注意事項	5
	7. 合格発表	5
	8. 受講手続	6
VI	資格の取得	7
VII	その他	7

I. 教育理念

沖縄県看護協会は、社会の変化に伴い多様化する人々の健康上のニーズに対応できる看護専門職の継続教育を支援する。

看護専門職として、人々の生命の尊厳と権利を守り、常に最善なケアが提供できるように、生涯にわたってキャリア開発に取り組み、社会の人々に貢献できる人材育成を目指す。

II. 教育目的

看護専門職として社会の人々のニーズに応えるため、看護職一人ひとりの看護実践能力、組織的役割遂行能力、自己教育・研究能力の維持、向上を目指す。

III. 開講期間及び開講場所

1. 開講期間

令和3年6月1日（火）～令和3年12月24日（金）

2. 開講場所

公益社団法人 沖縄県看護協会（沖縄県看護研修センター）

IV. 感染管理認定看護師教育課程の概要

1. 教育目的

- 1) 医療を提供する場で働くあらゆる人々及び患者とその家族に対し、専門的知識と高度な技術に基づいて医療関連感染の予防と管理を実践できる能力を育成する。
- 2) 医療を提供する場で働くあらゆる人々及び患者とその家族に対し、医療関連感染の予防と管理について指導できる能力を育成する。
- 3) 医療関連感染の予防と管理について、医療を提供する場で働くあらゆる人々及び患者とその家族からの相談に対応し、問題解決に向けた支援ができる能力を育成する。

2. 期待される能力

施設の中心となって多職種と協働しながら、医療関連感染の予防と管理を推進するために以下の能力を身につけることができる。

- 1) 施設の評価し、医療関連感染予防・管理システムを組織的かつ戦略的に構築するための計画を立案できる。
- 2) 医療関連感染予防・管理システムの運用、評価、改善を実践できる。
- 3) 施設の状況にあわせた医療関連感染サーベイランスを実践できる。
- 4) 医療関連感染の予防と管理に関する科学的根拠を評価し、医療を提供する場で実施されているケアの改善に活用できる。
- 5) 医療を提供する場で働くあらゆる人々及び患者とその家族に対し、医療関連感染の予防と管理について指導できる。
- 6) 医療関連感染の予防と管理について、医療を提供する場で働くあらゆる人々及び患者とその家族からの相談に対応し、問題解決に向けた支援ができる。
- 7) 医療を提供する場で働くあらゆる人々からの相談に対応し、職業感染防止を推進できる。
- 8) 医療関連感染の予防と管理の視点からファシリティ・マネジメント（施設管理）を推進できる。

- 9) 関連組織と協働して、パンデミックや災害等の緊急事態を想定した準備と対応ができる。
- 10) 医療を提供する場で働くあらゆる人々及び患者とその家族に対し、倫理的配慮を行いながら医療関連感染の予防と管理が実践できる。
- 11) 上記1)～10)を通して感染管理分野の役割モデルを示す。

3. 教科目および授業時間数

教科目		時間(単位)
共通科目	・医療安全学：医療倫理	15 (1)
	・医療安全学：医療安全管理	15 (1)
	・医療安全学：看護管理	15 (1)
	・チーム医療論(特定行為実践)	15 (1)
	・相談(特定行為実践)	15 (1)
	・臨床薬理学：薬理作用	15 (1)
	・指導	15 (1)
	・フィジカルアセスメント：基礎(選択)	30 (2)
	・医療情報論(選択)	15 (1)
	・対人関係(選択)	15 (1)
専門基礎科目	・感染管理学	15 (1)
	・疫学と統計学	30 (2)
	・微生物学	15 (1)
	・感染症学概論	15 (1)
	・感染症学各論	30 (2)
	・医療管理学	15 (1)
専門科目	・医療関連感染サーベイランス概論	15 (1)
	・医療関連感染サーベイランス各論	30 (2)
	・感染防止技術	30 (2)
	・職業感染管理	15 (1)
	・感染管理指導と相談	15 (1)
	・洗浄・消毒・滅菌とファシリティ・マネジメント	15 (1)
学内演習	・学内演習	90 (3)
臨地実習	・臨地実習	180 (4)
総時間数(単位)		675 (34)

4. 年間スケジュール

令和3年						
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
入学式 講義・演習				臨地実習		修了事例式 試験発表

V. 入学選抜試験実施要項

1. 募集分野及び募集人員

- 1) 分野名 : 感染管理
- 2) 募集人員 : 30名程度

2. 入学選抜試験科目 及び 試験日程・試験会場

1) 選抜試験科目

(1) 【筆記試験】

①専門科目 I

感染管理認定看護師における教育課程の学習を行うために必要な基本的知識や学力を問う問題を出題する(選択式問題)

②専門科目 II

感染管理に関する問題事例をアセスメントし、具体的な感染防止についての計画立案、実施、評価できる力を問う問題を出題する。
(選択式問題)

(2) 【面接試験】

2) 試験日程及び実施時間

(1) 実施日：令和3年2月12日(金)

	試験時間	試験科目
筆記試験 I	9:30~10:30	専門科目 I (選択式)
筆記試験 II	11:00~12:00	専門科目 II (選択式)
面接試験	13:00~	個人面接

3) 試験会場および試験当日の連絡先

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川272番地17
公益社団法人沖縄県看護協会 TEL 098-888-3105 (教育課 直通)

4) 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、受験票及び筆記用具を必ず持参して下さい。
- (2) 試験開始後の遅刻は、原則として、認めません。
- (3) 試験会場では、受験票と同じ受験番号に着席し受験票を机の上に置いて下さい。
- (4) 試験時間中に使用するものは、鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴムのみとし時計は不可とする。
- (5) 各自、昼食を持参して下さい。

3. 出願資格

次の要件をすべて満たしていること

- 1) 日本国の看護師免許を有すること
- 2) 日本国の看護師免許を取得後、通算5年以上^(注1)の実務研修^(注2)をしていること。

- 3) 通算3年以上、感染管理に関わる下記のような活動実績を有すること。
最新知見や自施設のサーベイランスデータ等に基づいて、自身が中心となって実施したケアの改善実績を1事例以上有すること。医療施設において、医療関連感染サーベイランス(血流感染、尿路感染、肺炎、手術部位感染)について計画から実施・評価まで担当した実績を1事例以上有することが望ましい。
- 4) 現在、医療施設等において、専従または兼務として携わっていることが望ましい。

(注1) 令和3年3月末の時点で、看護実務経験が60ヵ月目以上であること。

ただし、願書提出時、看護実務経験が60ヵ月に満たない場合、令和3年4月1日付で60ヵ月以上を満たす勤務証明書・実務研修報告書をすみやかに再提出すること。

(注2) 実務研修とは、実際に勤務し看護実務を経験したことを指す。

実務研修について、フルタイム勤務でない場合には、1,800時間以上の勤務時間を1年相当とみなす。

4. 出願手続

1) 出願期間

令和2年12月1日(火) ～ 令和2年12月22日(火) 17:00 必着

2) 出願書類

入学選抜試験提出書類は次のとおりです。記載に不備がある場合は受験できませんので、書類が揃っているか十分に確認して下さい。また、提出された書類は返却いたしません。

- (1) 受験願書 (様式1)
- (2) 履歴書 (様式2)
- (3) 勤務証明書 (様式3)
- (4) 実務研修報告書 感染管理 (様式4-1、4-2)
- (5) 推薦書 (様式5)
- (6) 志望理由書 (様式6)
- (7) 事例要約書 感染管理 (様式7-1、7-2)
- (8) 写真票及び受験票
- (9) 入学選抜試験検定料振込の受領証の写し (指定口座への入金の確認ができるもの)
- (10) 看護師免許証の写し1部 ※A4判に縮小コピー
- (11) 受験票返信用封筒
(長形3号封筒: 23.5×12cm を各自用意し、受験者の氏名・住所を記入し、簡易書留料金分の切手を貼付する)

3) 募集要項および出願書類一式の請求方法

- (1) 沖縄県看護協会ホームページからのダウンロード

沖縄県看護協会ホームページ (<http://www.oki-kango.or.jp>)

- (2) 郵送による請求

返信用封筒(角2封筒-A4が入るサイズ)に400円切手を貼付し、自身の住所、氏名を明記)を同封の上、下記住所へ請求して下さい。

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川272番地17

公益社団法人沖縄県看護協会 認定看護師教育課程担当者宛

4) 出願方法

封筒の表に「**感染管理認定看護師入学願書在中**」と朱書きの上、「**簡易書留**」速達扱いで下記まで郵送して下さい。

5) 出願書類の郵送先

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川 2 7 2 番地 17

公益社団法人沖縄県看護協会 認定看護師教育課程担当者宛

* 窓口での受け付けは、9時から17時迄です。但し土曜日・日曜日・祝日は受け付けません。

6) 入学選抜試験検定料 50,000円

入学検定料の振込について

* 振込先：琉球銀行南風原支店(普通預金)No. 381122

沖縄県看護協会 代表理事

* 受取人住所：沖縄県島尻郡南風原町字新川 2 7 2 番地 17

TEL 098-888-3155

* 金融機関の振込依頼書で振り込んで下さい。

* 一度受理した出願書類および入学選抜試験検定料は一切返還しません。

7) 受験票の送付

(1) 提出書類一式を審査し、出願資格が認められた方に、受験票を郵送します。

(2) **1月29日(金)**までに受験票が届かない場合は、看護協会教育課まで連絡して下さい。入学試験受験時には受験票を必ず携帯して下さい。

5. 個人情報の取扱いについて

出願にあたってご記入いただいた個人情報は、本認定看護師教育課程の入学試験、合格発表、受講手続等、これらに付随する業務においてのみ利用し、それ以外の目的には利用致しません。

6. 注意事項

感染管理認定看護師教育課程は、開講期間を通じて原則として国民の祝日及び土日を除く毎日講義を予定しています。ただし、講師等の都合で国民の祝日及び土日でも講義を行うことがあります。

7. 合格発表

1) 発表日時

令和3年2月26日(金) 午前10時～

2) 発表方法

(1) 公益社団法人沖縄県看護協会玄関ロビーに合格者の受験番号を掲示します

(2) 公益社団法人沖縄県看護協会のホームページ上で合格者の受験番号を公開します。

<http://www.oki-kango.or.jp> (2週間掲載)

- (3) 結果については、合格者のみ本人宛通知します。
 ※可否結果に関する電話等での問い合わせには応じられません。

3) 開示請求できる個人情報

受験者本人が受験者本人に係る認定看護師教育課程入学選抜試験の成績を口頭により開示請求した場合は、沖縄県看護協会個人情報保護規程に基づき開示します。

- (1) 開示内容 : 総合得点について開示します。
 (2) 開示請求者 : 受験者本人に限ります。
 (3) 開示手続き : 請求にあたっては受験票と本人であることを証明できるものを提示してください。
 (4) 開示期間 : 合格発表日から原則として7日以内とします。
 (5) 開示場所 : 沖縄県看護協会

8. 入学手続き

合格者は、次の期間内に入学手続きを完了して下さい。入学手続きに関する詳細および必要書類等は合格通知に同封します。

- 1) 入学手続き期間 令和3年3月4日(木)～令和3年3月17日(水)

2) 納付金

	会員	非会員
入学金	沖縄県会員 50,000 円	100,000 円
	沖縄県外会員 75,000 円	
授業料	600,000 円	900,000 円
実習費	100,000 円	150,000 円

*非会員とは日本看護協会に加入していない者をいう。

*納付金は原則として返還致しません。

*振込先銀行名：琉球銀行南風原支店（普通預金）No.381122

沖縄県看護協会 代表理事

*受取人住所：沖縄県島尻郡南風原町字新川 272 番地 17

TEL 098-888-3155

*金融機関の振込依頼書で振り込んで下さい。

*その他教材費、実習期間中の交通費、実習前の抗体検査等は個人負担となります。

VI. 資格の取得

教育課程修了者は、公益社団法人日本看護協会が実施する認定看護師認定審査「感染管理」分野を受験する資格が得られます。

VII. その他

1. 研修では、研修生各自のノートパソコンが必須となります。ノートパソコンをお持ちでない方は、ノートパソコンの準備とインターネット接続が必要になります。また、研修開始までに Word・Excel・PowerPoint の基本的な操作ができるようにして下さい。
2. 研修期間中は、看護職賠償責任保険または Will 2 保険に加入していることが必要です。
3. 沖縄県看護協会看護研修センターは敷地内禁煙です。看護協会では、看護職の禁煙運動を推進しています。
4. 認定看護師教育課程の入学生は、沖縄県看護協会奨学金貸与や日本看護協会認定看護師教育課程奨学金に応募することができます。